製品サポート・アンケート

製品につきましては細心の品質管理を行っていますが、万一製品に不具合・不足部品などございましたらご購入後一週間以内に弊社製品サポート係までお問い合わせください。ご購入後一週間を経過している場合は有償サポートとなる場合がございます。

※ 本製品は初期不良のみの対応となります。
※ 本製品に保証書は付属しません。
次のような場合は製品保証の対象外となります。
※ 製品を使用された場合。
※ 改造、分解、調整により生じた故障または損傷。
※ 不適正なお取り扱いによる移動、落下、衝撃等で生じた故障または損傷。
※ お買い上げ後の輸送による故障または損傷。
※ 火災、塩害、ガス害、地震、落雷、煙害、及び風水害、その他天災地変、或いは異常電圧などの外部的要因に起因する故障及び損傷。
※ ご購入店のお名前、ご連絡先、ご購入年月日を証明できるものの提示が無い場合。
※ 中古品として購入された場合。

■ 製品サポートページ・部品販売
最新の製品情報・サポート情報等を弊社ホームページでご確認ください。
【ＰＣサイト】
http://www.doppelganger.jp/　ビーズ 製品サポート　検 索

■ 製品サポートお問い合わせ　※お問い合わせフォームをご利用ください。
【ＰＣサイトお問い合わせフォーム】
http://www.be-s.co.jp/support/sp_form/top.html
【電子メール】sp@be-s.co.jp
【TEL】06-6732-4310（平日 9:00 ～ 17:00　土日祝休、盆休、年末年始休）
※ サービス向上のため、お電話の内容は全て録音させていただいております。
※ できる限りお問い合わせフォームよりお問い合わせください。

＞＞＞　お問い合せの際は、製品名・型番、ご購入店名、ご購入年月日、ご住所、お名前、ご連絡先をお知らせください。

【製品アンケート】
今後のより良い商品開発のために簡単なアンケートにご協力ください。
抽選でオリジナルグッズをプレゼントさせていただきます。
【アンケートフォーム】
https://www.be-s.co.jp/abc/　ビーズ株式会社 アンケート　検 索

ビーズ株式会社
be-s Co.,Ltd.
〒 577-0012
大阪府東大阪市長田東１丁目１番 10 号

Designed in Japan, Assembled in Taiwan

20130724

DOPPELGÄNGER®

フォールディングハンドルバー　DHB086-BK/SL　取扱説明書

本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。本製品をご利用の際は、必ずこの説明書をよくお読みの上、ご利用ください。また、お読みいただいた後も、この説明書は大切に保管してください。

ご使用上の注意

■ご使用前に必ず取扱説明書の内容を十分ご確認ください。

■本製品はご使用者の自己責任において取り付け、ご使用ください。本製品のご使用により生じた自転車の損傷・損耗、及び関連する一切の問題について弊社では責任を負いかねます。

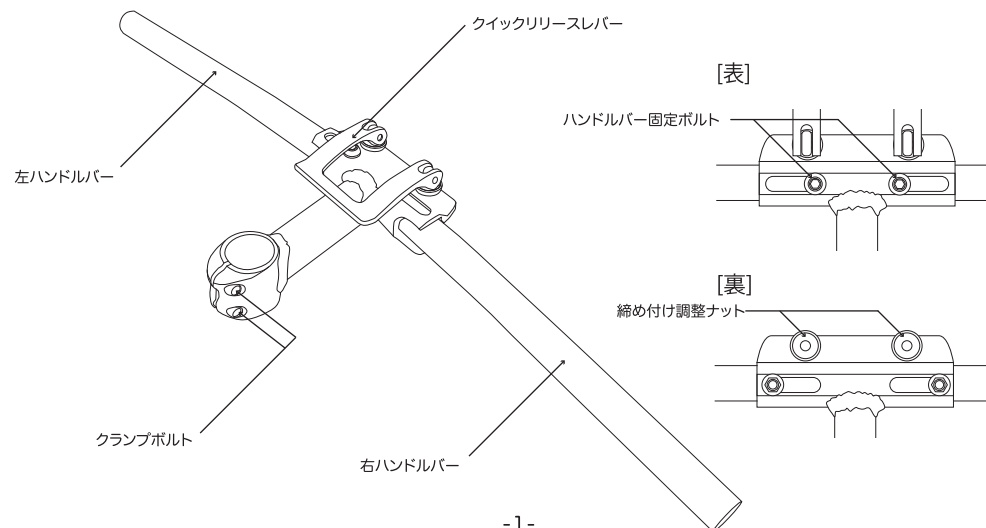
■本製品はアヘッドステム車専用です。スレッド（クイル）ステム車に取り付ける際は別途ステムコンバーターが必要ですのでご注意ください。

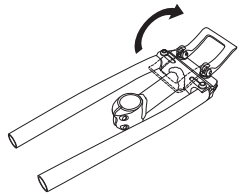
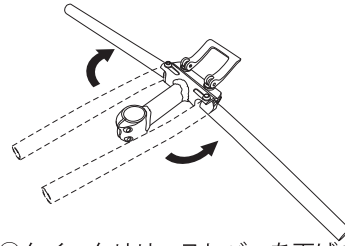
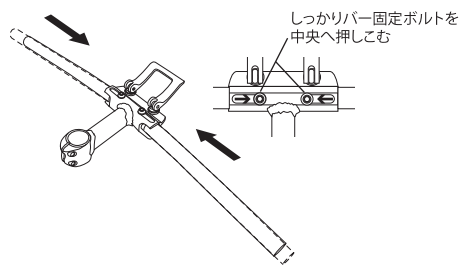
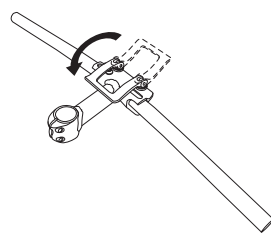
■本製品を使用して自転車を運転する前に、左右のハンドルを握りながら上下に動かして、ガタつきがないか十分に確認を行なってください。

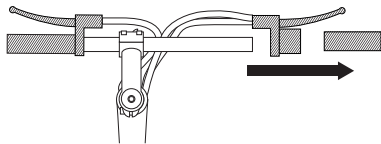
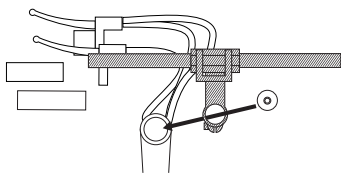
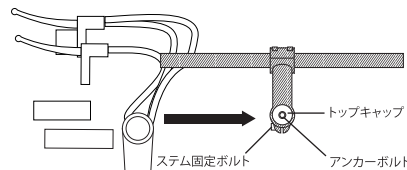
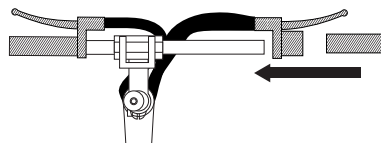
■定期的に各部のボルト、ナットが緩んでいないか必ず点検を行ってください。緩んでいる場合は増し締めを行ってください。

■廃棄の際は各地方自治体の廃棄区分に従ってください。

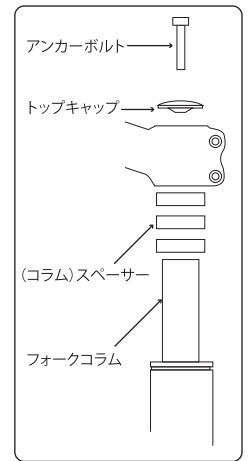
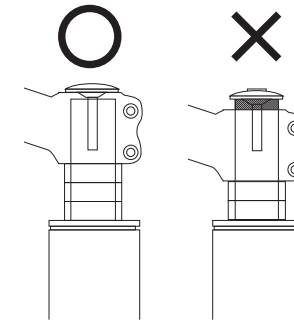
※本製品を締め付け調整を行わずに使用すると事故や怪我の原因となります。必ず取扱説明書に従い調整を行うようお願い致します。

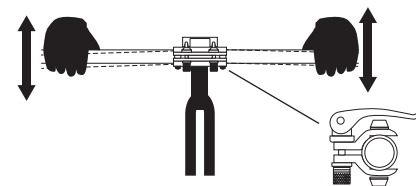
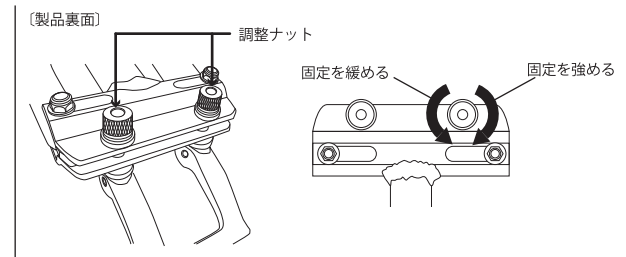
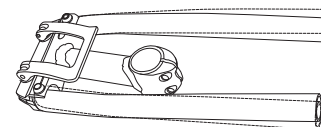
各部名称

製品の開閉方法

①クイックリリースレバーを上げて下さい

②左右のハンドルを開きます。

③左右のハンドルをしっかりと
中央に押しこみます。

④クイックリリースレバーを下げハンドル
を固定します。

※閉じる際は、①～④を逆の手順で行います。

ハンドルバー交換の手順

①グリップ、変速機、ブレーキレバー等
を元のハンドルバーから外します。

③フォールディングハンドルバーを
フォークコラムにセットします。固定は
②と逆の手順で行ってください。

②ステムとハンドルバーをフォークステム
から外します。外す際はステム固定ボルト
とを緩め、アンカーボルトとトップキャッ
プを外してください。

④フォールディングハンドルバー等の固定後
は変速機、ブレーキレバー、グリップ等を取
り付けて交換完了となります。

ステム固定時の注意

本製品を自転車に装着する際は
フォークコラムがアヘッドステム
から露出しないように、間に挿入
するスペーサーの数や高さを調整
してください。
フォークコラムが露出したままア
ンカーボルトを締めてもアヘッド
ステムが固定されず危険な状態と
なります。
スペーサーの数が足りない場合
は、別途ご購入をお願いいたしま
す。

ハンドルバーの締め付け調整

走行前に必ず左右のハンドルバーがしっかりと固定されているか確認してください。ハンドル
バーの固定力が弱い場合は一度クイックリリースレバーを上げ、裏面の調整ナットを指で回して左
右均等に調整してください。ナットを締め過ぎるとクイックリリースレバーが下がりきらない事が
ございますのでご注意ください。

クイックリリースレバーをしっかり下げた状態でハンドル両
手で上下に動かして下さい。ぐらつきのある場合は、クイッ
クリリースレバーを上げ、ぐらつきのある側の調整ナットを
締めてください。

折りたたみ時のハンドル固定について

※ハンドルを折りたたんだ際にクイックリリースレバーで
固定しても、左右のハンドルが多少ぐらつく事がございま
すが構造上の仕様であり、問題はございませんのでご了承
下さい。なお折りたたんだ状態ではクイックリリースレバ
ーを下まで下げきらなくても固定が可能です。無理に下げ
ると破損の原因となります。